

ラストワンマイル事業部立ち上げ

## 課題解決に貢献したい

D & Dマネージメント

自動車関連のコンサルティングをほじめ、中古車のプライシングサービス、販売代行・仲介などの事業を行っているD & Dマネージメント(村脇学社長、東京都中央区)が、4月にラストワンマイル事業部を立ち上げた。

新たに設立したラストワンマイル事業部では、同社が計画している今後の成長戦略に基づいて、メイン事業のBtoB向けサポート業務に加えて、よりユーザーに近いBtoC領域へサポート業務の拡大を進めていくとしている。

ラストワンマイル事業部の責任者である菊池正寛課長は「EC市場の拡大で宅配需要が高まるなか、ラストワンマイ

ル物流は、人々が生活する上で不可欠な社会インフラとなっている」とし、「それを支えている軽貨物運送会社や業務委託ドライバーをサポートすることでラストワンマイル物流の課題解決に貢献したいと考えている。

同事業部ではまず、車両調達力や商

品開発力など同社グループの強みを生かして4月から「軽バン販売・リース事業」をスタート。リースプランは最短6か月から5年を用意しているほか、商用車のリースパックにも対応する。



菊池課長

ラストワンマイル事業部ではほかに、「軽貨物運送事業」や「荷主ドライバーを繋ぐ宅配プラットフォーム事業」の準備も進めており、「軽バン販売・リース事業」を含めた3本柱として事業を展開していく考えで、軽貨物輸送に親和性の高いEV車両の提供も他社に先駆けて進めていくとしている。

(三村秀寿)